



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

2020年8月18日朝刊 東部版

小中生 郷土の魅力発信

参加する子どもたちは地元で活動する記者やカメラマン、デザイナーらプロからアドバイスをもらい、人や施設を訪ねて魅力を深掘りしていく。地域産業のミカン栽培や漁業を紹介するため、農家や漁師にインタビューするほか、観光業を支えているダイビングやクルージングを体験。移住者に会い、県外出身者から見た内浦、西浦の魅力も聞いた。初日は、記者とカメラマンから2時間ほど取材の心得を学び、2人一組で模擬インタビューや写真撮影に挑戦した。内浦小6年の大城柚稀さんは「イラストレーターになりたくて情報誌作りに参加した。海の素晴らしい人や住んでいる人の優しさをみんなに知ってほしい」と話した。

沼津・内浦、西浦の情報誌発行へ

沼津市内浦、西浦両地区の子どもたちがプロに学びながら地元の情報誌を制作する「子どもローカルマガジンプロジェクト」が16日、同市の西浦地区センターで始まった。地元の小中学生8人が来年2月の情報誌発行に向けて取材や執筆、編集に臨み、地域の魅力を発信する。

プロに学び取材、編集



記者から取材のコツを学び、模擬インタビューに挑戦する小学生＝沼津市の西浦地区センター

同プロジェクトは地元自治会や漁業、観光業などの関係者でつくる運営協議会が主催。情報誌は年1回発行していく。朝倉一哉事務局長は「西浦、内浦両地区は加速する人口減が悩み。子どもたちが地域に愛着を持ち、住み続けたい、戻ってきたいと思うきっかけになれば、協力する大人にとっても、魅力を再発見する良い機会になる」と話した。

①情報誌を発行は、地域の魅力を発信することのほかに、どのような目的がありますか。記事から読み取って2つ書きましょう。

() ()

②情報誌を発行するために、小中学生が学んだことは何ですか。

()

③小中学生はどのような人から学びましたか。

()

④記事を参考にして、「インタビューのコツ」と思われることを書きましょう。

()

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／国語、社会、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年8月18日朝刊 東部版

小中生 郷土の魅力発信

参加する子どもたちは地元で活動する記者やカメラマン、デザイナーらプロからアドバイスをもらい、人や施設を訪ねて魅力を深掘りしていく。地域産業のミカン栽培や漁業を紹介するため、農家や漁師にインタビューするほか、観光業を支えているダイビングやクルージングを体験。移住者に会い、県外出身者から見た内浦、西浦の魅力も聞いた。初日は、記者とカメラマンから2時間ほど取材の心得を学び、2人一組で模擬インタビューや写真撮影に挑戦した。内浦小6年の大城柚稀さんは「イラストレーターになりたくて情報誌作りに参加した。海の素晴らしさや住んでいる人の優しさをみんなに知ってほしい」と話した。

沼津・内浦、西浦の情報誌発行へ

沼津市内浦、西浦両地区の子どもたちがプロに学びながら地元の情報誌を制作する「子どもローカルマガジンプロジェクト」が16日、同市の西浦地区センターで始まった。地元の小中学生8人が来年2月の情報誌発行に向けて取材や執筆、編集に臨み、地域の魅力を発信する。

プロに学び取材、編集



記者から取材のコツを学び、模擬インタビューに挑戦する小学生＝沼津市の西浦地区センター

同プロジェクトは地元自治会や漁業、観光業などの関係者でつくる運営協議会が主催。情報誌は年1回発行していく。朝倉一哉事務局長は「西浦、内浦両地（東部総局・山下奈津美）

区は加速する人口減が悩み。子どもたちが地域に愛着を持ち、住み続けたい、戻ってきたいと思わせるきっかけになれば、協力する大人の魅力を再発見する良い機会になる」と話した。

①情報誌を発行は、地域の魅力を発信することのほかに、どのような目的がありますか。記事から読み取って2つ書きましょう。

(子どもたちが地域に愛着を持ち、住み続けたい、戻ってきたいと思っかけにする。) (協力する大人も(地域の)魅力を再発見する良い機会とする。)

②情報誌を発行するために、小中学生が学んだことは何ですか。

((例)取材や執筆、編集の仕方、インタビューや写真撮影の仕方 など)

③小中学生はどのような人から学びましたか。

(地元で活動する記者やカメラマン、デザイナーら。)

④記事を参考にして、「インタビューのコツ」と思われることを書きましょう。

((例)インタビューする目的をきちんと伝えてから聞くこと。下調べをして、聞きたい内容を準備しておくこと。笑顔で相手の顔を見ながら、なごやかに聞くこと。聞いたことをメモして、後で生かせるようにすること。 など)

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／国語、社会、総合)